太平洋戦争での戦死通知すら放置された韓国

一遺骸がいまだに放置されているニューギニア

そんな思いを叶える旅が実現する

戦没地に行って「アボジー」と呼ばせてあげたい

帰れなかった家族のために

韓日合同パプア巡礼民間外交使節団

8月26日(日)~9月1日(土)

寄附のお願い

韓国と日本の太平洋戦争遺族が手を結び、「父・兄の死んだニューギニアを 訪れ、遺骨調査のきっかけをつかむ」ためのプロジェクトが実現します。

父をニューギニアで亡くした在韓軍人軍属裁判原告の高仁衡(コ・インヒョン) さんと「太平洋戦史館」の岩淵宣輝さんが初めて会ったのが07年控訴審の時でした。昨年は、兄を亡くした南英珠(ナム・ヨンジュ)さんと岩淵さんとの出会いがありました。今回の韓国と日本の遺族による共同行動が、韓国遺族の求める「遺骨返還」と「戦地追悼」の道筋を切り開くことにつながることを願います。

今回のツアーは、全くの民間行事ですので、多額の渡航費や経費は全て自己負担です。どうか皆さんのご支援をよろしくお願いします。また同行したい方を募集します。 在韓軍人軍國裁判を支援する会(例)-1135-1488 古川)

 D2
 払 込 取 扱 票
 通常払込料金加入者負担加入者負担加入者負担

 00
 00
 930
 7
 64674額

 00
 4
 64674額
 64674額

 0
 6
 64674額
 64674額

ニューギニア訪問カンパ

振替払込請求書兼受領証

戸座記	0	0	9	3	0			常払込 金加ノ 負 担
記号番号				6	4	6	7	4
加入者名			軍人る会		属	裁判	៕ を	支
金	千	百	+	万	千	百	+	円
額								
-10	*							
ご依	*							
ご依頼	楽							
依	*						柞	羕
依頼	*			日	ß	付	村印	羕
依頼人	*				ß	付		羕
依頼人料					ß	d		

П

欄